

名匠ズービン・メータも絶賛する

クラシック界を代表するヴィオリスト、初来日！

© Sarah Wijzenbeek

だいしほくえつライフアップコンサート

マーク・サバ ヴィオラ・リサイタル

Marc Sabbah Viola Recital

～素晴らしき ヴィオラの楽しみ～

2025.11.9(日) 14:00開演
(13:30開場)

会場 だいしほくえつホール(第四北越銀行本店内)

入場料【一般】前売り 2,000円 当日 2,500円

【全席自由】 【学生】前売り 500円 当日 1,000円

【ペア】前売り 3,000円(1枚当たり1,500円/前売りのみ)

※前売り券が完売の場合、当日券はありません。※未就学児の入場はご遠慮ください

黒岩 航紀

Koki Kuroiwa (ピアノ)



© Makito Ishikawa

Program

J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009(ヴィオラ版)

ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 第1番 ヘ短調 Op.120-1

清水 研 作：ヴィオラとピアノのための「隅田川抄」(世界初演)

シューベルト：アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D 821

プレイガイド/新潟県民会館、新潟日報インフォメーションセンターえん、コンチエルト、だいしほくえつホール
お問い合わせ/だいしほくえつホール Tel.025(229)8111(月～金曜9:30～16:30/銀行休業日を除く)

主催/  第四北越銀行
DAISHI HOKUETSU BANK

だいしほくえつライブアップコンサート

マーク・サバ

Marc Sabbah Viola Recital

ヴィオラ・リサイタル

～素晴らしき ヴィオラの楽しみ～

名匠ズーピン・メータも絶賛する
クラシック界を代表するヴィオリスト、初来日!

Profile プロフィール

マーク・サバ Marc Sabbah (ヴィオラ)

1988年ニューヨーク生まれ。3歳からヴァイオリンを学び、温かみのあるヴィオラの音色と姉のチェロの演奏に憧れて、11歳でヴィオラに転向。ジュリアード音楽院のプレレヅジ部門を卒業後、アムステルダム音楽院を特別荣誉賞付き首席で卒業。2012年より24年までベルギー国立管弦楽団ソロ首席ヴィオラ奏者を務める。2013年アムステルダム国際ヴィオラ・コンクール第1位、2016年ライジング・スター・グランプリ音楽コンクール第1位、同年マンハッタン国際音楽コンクール第1位各受賞後、カーネギーホールにてリサイタルを行う。ソリスト、室内楽奏者として活発な活動を展開するほか、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、リール国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団、チューリッヒ・トーンハレ等へ客演首席ヴィオリストとして招かれており、2017年よりベルギーのモンス王立音楽院で客員教授として後進の指導にもあたっている。

名匠ズーピン・メータも絶賛するクラシック界を代表するヴィオリストの一人。ニューアルバムは、バッハの無伴奏組曲全曲プログラム。ヴィオラをスヴェン・アルネ・テプルと今井信子に師事。使用楽器は1951年製リロイ・F・ガイガー。

© Sarah Wijzenbeek



© Makito Ishikawa

黒岩 航紀 Koki Kuroiwa (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部ピアノ科を首席で卒業。同大学大学院修士課程、及びリスト音楽院修了。第17回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門セミファイナリスト及び特別賞。第84回日本音楽コンクールピアノ部門第1位。第11回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞。KIPA国際ピアノコンクール2019第1位。青山音楽賞新人賞、宇都宮エスペール賞、松方ホール音楽賞受賞。

1st CD「sailing day」に続く2nd CD「展覧会の絵」はレコード芸術特選盤に選定。2024年発売の3rd CD「ブラームス ピアノ作品集」は新聞や音楽誌にて高い評価を得ている。

芹沢直美、秦はるひ、江口玲、ファルヴァイ・シャーンドル、アンリ・バルダ各氏に師事。東京藝術大学ピアノ科非常勤講師を務め、現在、甲斐清和高校音楽科非常勤講師、CJM神宮の杜音楽院講師。
<https://www.kokikuroiwa.com>

清水 研作 Kensaku Shimizu (作曲家・新潟大学教授/What's Music?プロデューサー)

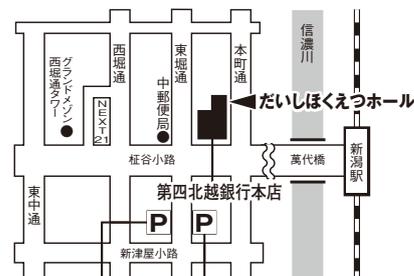
マーク・サバ氏の音には、言葉にならない祈りのようなものが宿っています。静けさの中に潜む情熱、ひとつの音に込められた深い内省。それは技巧を超えて、音楽という名の魂の旅そのものに違いありません。イスラエル・フィルやチューリッヒ・トーンハレ管など世界の名門オーケストラで客演首席を務めてきた彼ですが、その真価は、舞台上でこそ発揮される「響きの瞬間」にこそあります。

今回演奏されるバッハ、ブラームス、シューベルトは、いずれもヴィオラの代表的なレパートリー。彼の表現がそれぞれの作品に新たな息吹を吹き込んでくれるでしょう。また、このたび、私の新作「隅田川抄」を、彼が世界で初めて奏でてください。子を失い、川のほとりをさまよう母の慟哭一能の古典から着想を得たこの作品に、サバ氏のヴィオラと黒岩氏のピアノがどのような光と影を与えてくれるのか。作曲者として、そしてひとりの聴き手としても、静かに胸が高鳴っています。音楽が人の心に触れる瞬間、その場に居合わせるからこそ、芸術の真の贅沢だと思います。新潟の皆さまに、そのかけがえのない時をお届けできることを、心より楽しみにしております。



© Seiichi Uozumi

だいしほくえつホールのご案内



バラカ 新潟市東堀第7 バラカ 新潟市東堀第11

- 新潟駅より車で5分。
- 新潟駅より新潟交通バス萬代橋ラインで「本町」下車、徒歩1分。
- 会場に駐車場はありません。
- 提携駐車場「バラカ 新潟市東堀第7」「バラカ 新潟市東堀第11」をご利用されますと、駐車料金が1時間分無料になります。